

「非戦・平和への願い」 宣言文を提唱

大分教区門信徒のつどい

読。「凡夫である身を
自覚しつつ、戦争の愚
かさ悲惨さを学び、互
いの価値観の違いを認
め合い共存できる社会
の実現をめざして、精
いっぱいできることか
ら努力させていただき
ましょう」と、来場し
た1100人が決意を
新たにした。

大分教区（錦織信貴
教務所長）は、ご門主
の法統継承と、戦後70
年の節目を機縁に開い
た門信徒のつどいで、
「非戦・平和への願い」
と題した宣言文を提唱
した。

集いは8月30日に大
分県別府市・ビーコン
プラザで開かれ、ご縁
づくりをテーマにコー
ラスや法衣ファッショ
ンショーを行った。

閉会式で宣言文を朗